



小学校

中学校

海外研修を終えて

八年A組 半田 貴士

僕は、この研修に行く前にとっても心配していたことがあります。それは、お金の使い方や英語で質問されたことにしっかりと答えることができるかなどです。しかし、実際にホストファミリーと話をした、少しは答えることができました。質問されたことが分からなくて考えていると、ジェスチャーなどでとても優しく教えてくれました。

日本とアメリカは自分が思っていた以上に違いがあつて驚きました。その中でも特に印象に残っているのは、農業と食文化です。農業は、訪問したスパングラー農場が日本の平均的な農場の何倍も広くて、肥料をまくために飛行機を使っていました。食文化では、食べ物のおおきさです。すべてが日本より大きくて完食するのも大変でした。

リバービュースクールでは、みんなが私服で日本のように制服を着ている人はいませんでした。昼食は、みんなが自由な場所で食べたいものを食べていて、日本の給

文化の違いと学んだこと

八年B組 綾部 舞

私が今回の海外派遣研修を通して学んだことは、国が違えば文化も違うということです。

私が一番驚いたことは、物の大きいです。食べ物、家、田畑などが日本と比べてとても大きかったです。アメリカは商店街のようにお店が並んでいる所が多く、一本の道を通ると何でもそろってしまふな道が入り組んでいて、迷子になりそうでした。

また、アメリカの食べ物は味が濃く感じました。そして日本の何倍もある大きなピザに驚きました。1ピースがひじから手先位までありました。

ホームステイでは、大きなプールに入ってたくさん遊びました。ホストファミリーに連れて行ってもらったショッピングモールには、日本にもあるお店もあつて、日本とのつながりを感じました。

今回の海外派遣研修では、単語や知っているフレーズを使って何とか会話することができました。初めは不安でしたが、少しずつ安心することができるようになりました。しかし、もっと話すことができるという思い場面がたく

食とは違う様子がよくわかりました。

研修中、僕たちはいくつかのお店で買い物をする機会がありました。心配していたお金の使い方も初めはわかりませんでしたが、友達に教えてもらって、しっかりと使うことができるようになりました。

最後にこの海外研修は、飛鳥の人たちのおかげで行かせてもらっているという責任を改めて感じました。この研修で学んだことは、将来絶対に役に立つと思うし、中学生でこのような経験をさせてもらって、本当にありがたいです。飛鳥の人たちに感謝したいです。



さんありました。今後、また外国に行く機会はあると思いますが、もっと話したい、という気持ちをもつて、これから勉強していきたいです。また、愛知県人会の人たちと交流して、さらに理解したいと思いました。今より深くアメリカのことを知り、興味をもつたことについて、積極的に調べていきたいです。



飛鳥学園 10月の行事予定

- 2日(月) 児童会・生徒会役員選挙①②
- 4日(水) 社会見学 1～6年①
- 8日(日) 村民体育祭①②
- 10日(火) 代休②
- 17日(火) 就学時検診①
- 23日(月) 中間テスト②
- 24日(火) 中間テスト②
- 25日(水) サッカー・バスケット大会①